

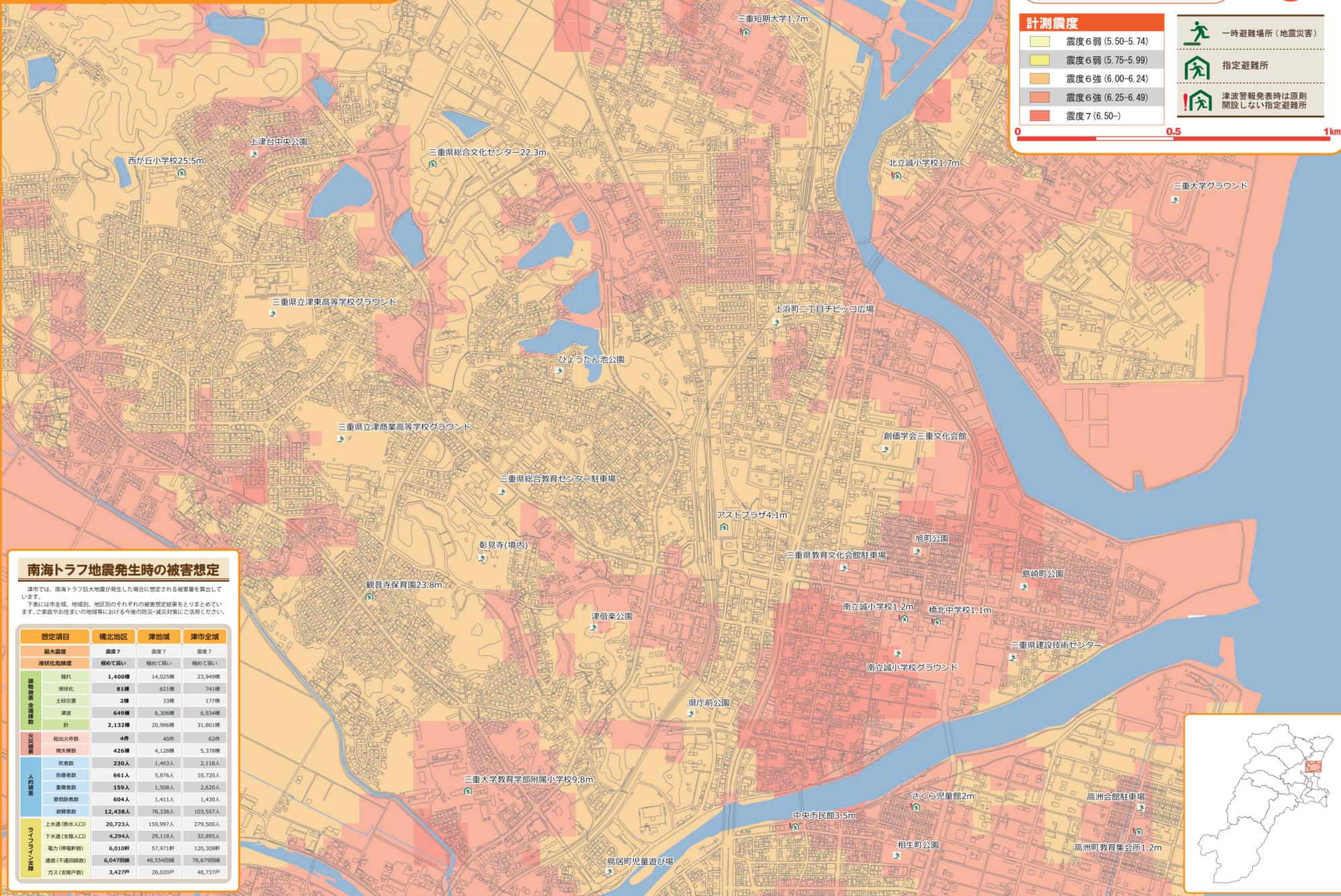
# 橋北地区【北立誠・南立誠地区】

## 揺れやすさマップ



計測震度	震度6弱 (5.50-5.74)	震度6弱 (5.75-5.99)	震度6強 (6.00-6.24)	震度6強 (6.25-6.49)	震度7 (6.50-)
一時避難場所 (地震災害)	[人]				
指定避難所	[家]				
津波警報発表時は原則開設しない指定避難所	[家]				

0 0.5 1km



### 南海トラフ地震発生時の被害想定

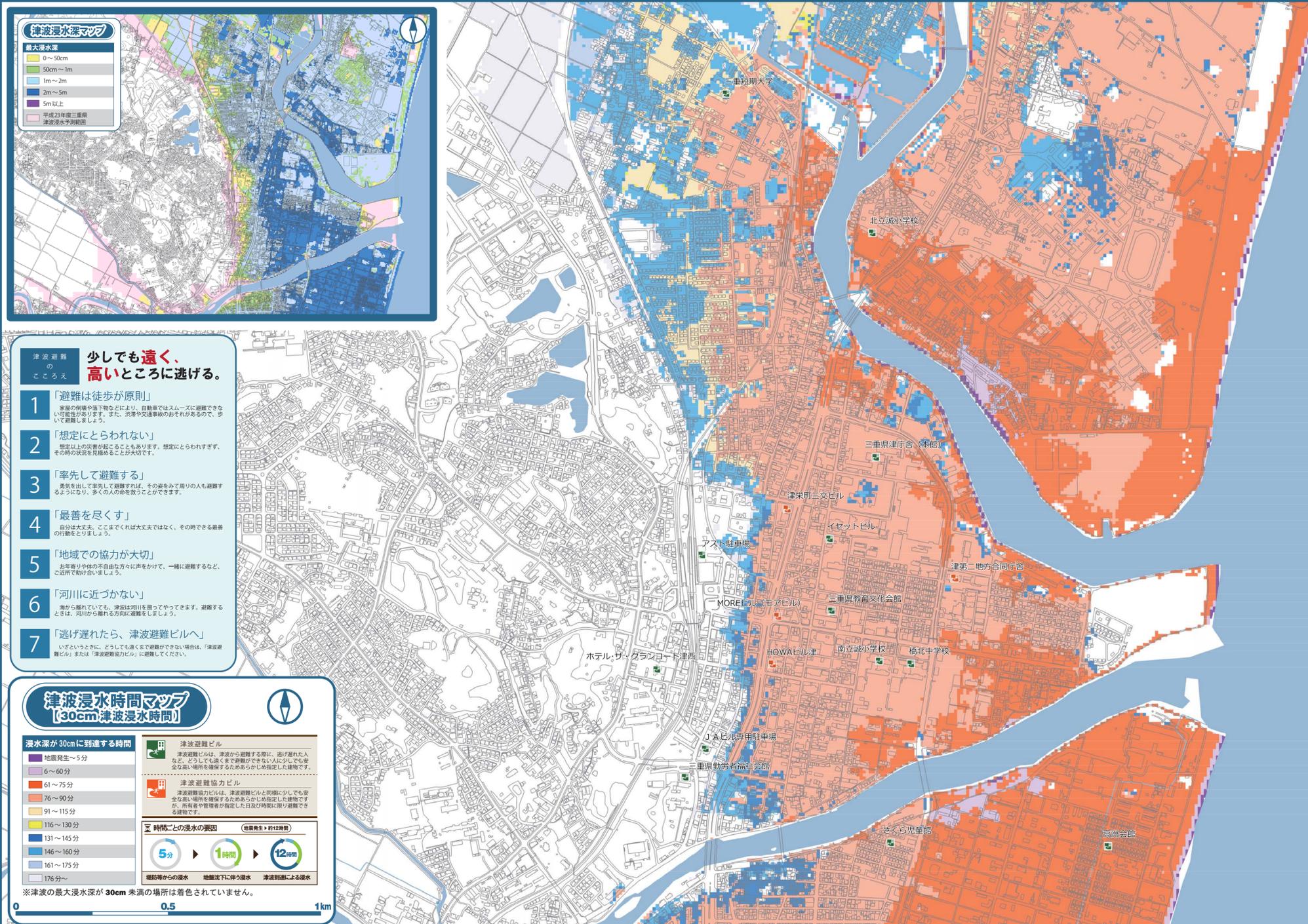
津市では、南海トラフ巨大地震が発生した場合に想定される被害量を算出しています。下表には市全域、地域別、地区別のそれぞれの被害想定結果をとりまとめています。ご家庭やお住まいの地域等における今後の防災・減災対策にご活用ください。

想定項目	橋北地区	津地域	津市全域
最大震度	震度7	震度7	震度7
液状化危険度	極めて高い	極めて高い	極めて高い
建物被害想定数			
倒壊	1,400棟	14,025棟	23,949棟
液状化	81棟	621棟	741棟
土砂災害	2棟	33棟	177棟
津波	649棟	6,308棟	6,934棟
計	2,132棟	20,986棟	31,801棟
火災被害			
焼出火件数	4件	40件	62件
焼失棟数	426棟	4,128棟	5,378棟
死者数	230人	1,463人	2,118人
負傷者数	661人	5,876人	10,720人
負傷者数	159人	1,508人	2,620人
要救助者数	604人	1,411人	1,430人
避難者数	12,438人	78,338人	103,557人
避難(避難人口)	20,733人	159,997人	279,500人
下水道(支障人口)	4,294人	29,118人	32,895人
電力(停電軒数)	6,010軒	57,971軒	120,308軒
通信(不通回線数)	6,047回線	48,554回線	78,679回線
ガス(支障戸数)	3,427戸	28,020戸	40,737戸



### 津波浸水マップ

最大浸水深	0~50cm	50cm~1m	1m~2m	2m~5m	5m以上
平均23年度三重県津波浸水予測範囲	[浸水範囲]				



### 津波避難の ところえ

- 「避難は徒歩が原則」  
家財の荷揚げや落下物などにより、自動車ではスムーズに避難できない可能性がります。また、渋滞や交通事故のおそれがあるので、歩いて避難しましょう。
- 「想定にとらわれない」  
想定以上の被害が起こることもあります。想定にとらわれず、その時の状況を見極めることが大切です。
- 「率先して避難する」  
勇気を出して率先して避難すれば、その姿をみて避難する人も避難するようになり、多くの命を救うことができます。
- 「最善を尽くす」  
自分は大丈夫、こまかくは大丈夫ではなく、その時できる最善の行動をとりましょう。
- 「地域での協力が大切」  
お年寄りや体の不自由な方々に声をかけて、一緒に避難するなど、近所でお助け合いましょう。
- 「河川に近づかない」  
海から離れていても、津波は河川を遡ってやってきます。避難するときは、河川から離れる方向に避難しましょう。
- 「逃げ遅れたら、津波避難ビルへ」  
いざというときには、どうしても遠くまで避難できない場合は、「津波避難ビル」または「津波避難協力ビル」に避難してください。

### 津波浸水時間マップ

浸水深が30cmに到達する時間	5分	1時間	12時間
地震発生～5分	[5分]		
6~60分	[6分]		
61~75分	[61分]		
76~90分	[76分]		
91~115分	[91分]		
116~130分	[116分]		
131~145分	[131分]		
146~160分	[146分]		
161~175分	[161分]		
176分～	[176分]		

**津波避難ビル**  
津波避難ビルは、津波から避難する際に、逃げ遅れた人など、どうしても遠くまで避難できない人に少しでも安全な場所を確保するためのあらかじめ指定した建物です。

**津波避難協力ビル**  
津波避難協力ビルは、津波避難ビルと同様に少しでも安全な場所を確保するためのあらかじめ指定した建物ですが、所有者や管理者が指定した日及び時間に限り避難できる建物です。

**時間ごとの浸水の要因** (地震発生～約12時間)

- 5分: 堤防等からの浸水
- 1時間: 地盤沈下に伴う浸水
- 12時間: 津波到達による浸水

※津波の最大浸水深が30cm未満の場所は着色されていません。